

特定行政庁より報告を受けた建築物事故の概要

(平成22年12月1日～)

※前回部会において調査終了とされたものを除く

特定行政庁より報告を受けた建築物事故の概要

(平成22年12月1日～平成30年2月28日)

事故内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)	事故件数	被害者数 (うち死亡)
部材の落下	5	3(0)	16	9(0)	13	8(0)	5	3(0)	7	2(0)	6	2(0)	12	10(0)	13	4(0)
壁タイル等	3	1(0)	10	3(0)	6	2(0)	3	3(0)	6	1(0)	5	1(0)	6	9(0)	4	1(0)
天井	1	1(0)	4	5(0)	4	4(0)	2	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	4	0(0)	2	1(0)
看板	1	1(0)	1	1(0)	2	2(0)	0	0(0)	1	1(0)	1	1(0)	1	1(0)	7	2(0)
テラス等	0	0(0)	1	0(0)	1	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	1	0(0)	0	0(0)
転落	3	3(1)	4	4(3)	5	9(2)	1	1(0)	1	1(1)	3	6(1)	2	7(1)	2	2(1)
ドア・門	0	0(0)	1	1(0)	2	2(0)	1	1(0)	0	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	0	0(0)
シャッター	1	1(1)	2	2(2)	2	2(2)	0	0(0)	1	2(0)	1	1(0)	1	1(0)	0	0(0)
工事現場	1	0(0)	9	7(0)	3	2(0)	3	1(0)	5	3(1)	2	2(1)	6	3(2)	0	0(0)
自走式駐車場	0	0(0)	2	1(1)	2	4(0)	0	0(0)	1	2(0)	0	0(0)	2	6(3)	0	0(0)
ガラス	0	0(0)	1	1(0)	1	1(1)	0	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	1	1(1)	0	0(0)
倒壊	0	0(0)	1	2(1)	2	4(0)	0	0(0)	1	0(0)	1	0(0)	2	0(0)	0	0(0)
その他	0	0(0)	0	0(0)	1	0(0)	2	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	0	0(0)	1	0(0)
合計	10	7(2)	36	27(7)	31	32(5)	12	6(0)	16	10(2)	13	11(2)	26	28(7)	16	6(1)

注1) 「平成22年度」は、平成22年12月1日から平成23年3月31日までの件数等である。

注2) 「平成29年度」は、平成29年4月1日から平成30年2月28日までの件数等である。

※ 特定行政庁等から情報提供があった建築物に関する事故であって、社会資本整備審議会建築分科会建築物等・事故災害対策部会に報告された事故の概要を掲載(平成30年2月28日までに報告された事故の概要を掲載)

1. 事故内容:部材の落下

1-1:前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
H29/03/03	北海道内	共同住宅	最上階ベランダの庇が根元から折れ落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○屋上防水層の劣化部等から雨水がコンクリート内部に侵入し、凍結融解を繰り返したことで庇を支持するコンクリートや鉄筋が劣化し、落下したものと考えられる。	○落下した庇は撤去済み。 ○屋上防水層の補修工事を実施するとともに、今回落下しなかった部分の庇を支える支柱を新たに設置。
H29/04/10	北海道内	工作物	屋外広告塔の広告部分が落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○柱と広告部分の溶接の経年劣化及び強風の影響によるものと考えられる。	○柱と広告部分は撤去済み。 ○所有者が管理する全店舗の点検を実施し、異常がないことを確認。 ○北海道から屋外広告物の許可申請出願者に対して、安全管理の徹底について通知。

1-2:前回の部会以降に追加した事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
H29/05/19	北海道内	共同住宅	4階バルコニー先端の外壁(コンクリートパネル3m×0.5m)が落下し、破片の一部が道路に落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○築20年程度経過しており、経年劣化で生じた隙間より雨水がコンクリートパネル下地に侵入し、コンクリートパネルを固定するボルト付近が脆弱となり落下したものと考えられる。	○バルコニー先端のコンクリートパネルを全住戸撤去し、サイディングへの改修工事を実施。
H29/06/20	広島県内	事務所兼住宅	5階の外壁の一部(モルタル 1m×0.3m、厚さ3cm)が道路に落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○築40年以上経過しており、経年劣化及び維持保全不良によるものと考えられる。	○既存外壁の上に金属製サイディングを張る改修工事を実施。
H29/06/27	岡山県内	物品販売業	通路横の階段上部のコンクリートが爆裂(こぶし3個分程度の大きさ)し、階段手すりに落下した後、被害者の首筋に落下した。	重傷1名	○特定行政庁において調査を実施。 ○築40年程度経過しており、経年劣化によるものと考えられる。	○階段壁の打診検査を実施し、落下のおそれがあるコンクリート部分は撤去済み。 ○建物全体の調査及び外壁改修工事を実施。
H29/08/09	福岡県内	店舗兼住宅	外壁の一部(モルタル 高さ約1.5m、幅約2m、厚さ3cm)が約8mの高さから道路に落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○築40年程度経過しており、経年劣化及び強風の影響によるものと考えられる。	○落下したモルタルは撤去済み。 ○落下のおそれがある部分のモルタルも撤去し、サイディングへの改修工事を実施。

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
H29/08/26	北海道内	店舗	外壁に緊結された看板が歩道に落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○看板を緊結している金物及び看板枠(木材)の劣化によるものと考えられる。	調査中 ○落下した看板は撤去済み。 ○特定行政庁より当該建築物の他の看板についても撤去するよう指導中。 ○歩道にコーン及びコーンバーを設置し、立入り制限を実施。
H29/09/18	北海道内	工作物	屋外広告塔上部モニュメントの一部が落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○モニュメントの骨組みとなっている鋼材と支柱との接合部が腐食していたため、台風による強風の影響で落下したのと考えられる。	○屋外広告塔のモニュメント部分は撤去済み。 ○特定行政庁より当該建物の他の看板についても点検を行いその結果を報告するよう指導を実施。
H29/11/11	北海道内	店舗	外壁に設置されたテナントの看板が落下し、歩道にいた通行人に当たった。	軽傷1名	○特定行政庁において調査を実施。 ○強風の影響によるものと考えられる。	○落下した看板を含む当該テナントの看板は全て撤去済み。 ○特定行政庁より当該建物の他の看板についても許可申請及び安全対策を行うよう指導を実施。
H29/11/11	北海道内	事務所、店舗	外装材(アルミ製パネル)の一部及び外装材に緊結された看板の一部が落下した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○外装材と外壁の緊結部に目立った劣化は確認できないことから、強風の影響によるものと考えられる。	○落下した外装材及び看板は撤去済み。 ○落下のおそれがある外装材及び看板についても撤去を実施。
H29/12/10	茨城県内	学校	2階渡り廊下の屋根が脱落した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○屋根脱落の原因について調査中。	調査中 ○落下した屋根は撤去済み。 ○敷地内の他の連絡通路及び渡り廊下について緊急点検を実施し、安全性が確認できない箇所については補強又は撤去を実施。
H30/02/13	群馬県内	公共温泉施設	浴室天井のトップライト付近からステンレス製の見切り材(長さ4m、重量5.7kg)が落下し、利用者に当たった。	軽傷1名	○特定行政庁において調査を実施。 ○ステンレス製の見切り材を固定しているねじの頭が浴室の湿気による腐食により折損したため、自重によりコーキング材が切れ落下したのと考えられる。 ○天井下地材の錆の状況について調査中。	調査中 ○同じ見切り材を使用している箇所は全て撤去済み。

2. 事故内容: 転落

2-1: 前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
H27/11/18	東京都内	共同住宅	3階の居住者が窓のアルミ製手摺に布団を干したところ、手摺が脱落し、布団とともに約3.3m下の屋根に転落した。	重傷1名	○特定行政庁において調査を実施。 ○経年劣化により、アルミ製手摺の縦枠と横枠を固定するリベットが破断した可能性について調査中。	調査中 ○同一敷地内全住戸の手摺取り付け状態の緊急点検及び補修工事を実施。
H28/01/24	東京都内	共同住宅	2階住戸のバルコニーで、被害者がバランスを崩しアルミ製手摺に掴まったところ、手摺子部分が脱落し、被害者とともに1階に転落した。	重傷1名	○特定行政庁において調査を実施。 ○手摺の支柱と手摺子を固定している部材とリベットが、部材の経年劣化及び瞬間的な荷重により破断した可能性について調査中。	調査中 ○団地全住戸及び集会室の手摺について緊急点検及び補修工事を実施。
H29/01/25	青森県内	栽培場(旧小学校)	除雪作業をしていた作業員が天窓から約12m下の1階コンクリート床に転落した。	死亡1名	○特定行政庁及び関連機関において調査を実施。	○除雪作業の安全対策について全職員に周知徹底した。 ○窓を撤去し、屋根への改修工事を実施。

2-2: 前回の部会以降に追加した事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
				該当なし		

3. 事故内容: 自走式駐車場

3-1: 前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
				該当なし		

3-2: 前回の部会以降に追加した事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状 況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
H26/09/24	東京都内	商業施設	駐車場下りスロープの右カーブを走行中、3階の柵を突き抜けて1階に転落した。	重傷2名	○特定行政庁において調査を実施。 ○柵に異常は見られなかった。	○当該箇所及び類似箇所H型鋼による転落防止用の補強工事を実施。

4. 事故内容:その他

4-1:前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
				該当なし		

4-2:前回の部会以降に追加した事故

発生年月日	発生場所	建築物用途	状況	被害の程度	調査の状況・事故原因	再発防止策
H29/11/11	北海道内	車庫	病院の車庫が横転した。	なし	○特定行政庁において調査を実施。 ○強風の影響によるものと考えられる。	○当該車庫の撤去を実施。